

内容証明郵便 作成・送付手順 チェックリスト

方針決定

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	送付方法を「窓口での内容証明」か「e内容証明」か決定した - 基準・補足：窓口手続きか、専用サイト経由（会員登録・Wordアップロード等）かを事前に確定する
<input type="checkbox"/>	「同文内容証明」（同一内容を同時に複数通）を使うか判断した - 基準・補足：同時に2通以上を同一内容で差し出すかを確認する

用紙・文書作成準備（窓口／共通）

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	保存性の高い紙（厚手コピー用紙等）を選定し、感熱紙等を避けた - 基準・補足：郵便局保管や自社保管を想定し、劣化しにくい材質を選ぶ
<input type="checkbox"/>	ひらがな／カタカナ／漢字／数字／一般的な記号のみで作成し、英字は固有名詞に限定した - 基準・補足：地名・企業名等の固有名詞以外の英字使用を避ける
<input type="checkbox"/>	文字数カウントの扱い（括弧は2つで1文字、句読点も1文字）を踏まえて作成した - 基準・補足：字数・行数制限の判定に影響するため、カウントルールを前提に整形する

書式（字数・行数）チェック（窓口）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 314 202 355" type="checkbox"/>	縦書きの場合「1行20字以内・1枚26行以内」を満たした - 基準・補足：謄本の制限である点を理解したうえで整形する
<input data-bbox="160 538 202 579" type="checkbox"/>	横書きの場合、次のいずれか1つを満たした - <input data-bbox="320 503 363 544" type="checkbox"/> 「1行20字以内・1枚26行以内」 - <input data-bbox="320 544 363 586" type="checkbox"/> 「1行13字以内・1枚40行以内」 - <input data-bbox="320 586 363 627" type="checkbox"/> 「1行26字以内・1枚20行以内」 - 基準・補足：横書きは選択肢が複数あるため、採用した形式で全ページ統一する

必須記載事項（文書・封筒）

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	文書に「差出人」と「受取人」の住所・氏名を記載した - 基準・補足：省略可否など細部運用は日本郵便の条件に従う
<input type="checkbox"/>	封筒に「差出人」と「受取人」の住所・氏名を記載した - 基準・補足：封筒と文書で記載内容（表記ゆれ含む）を一致させる
<input type="checkbox"/>	押印の可否を判断した（押印は義務ではない） - 基準・補足：義務ではないが、押印する運用もある点を理解して決定する

同一文書3通の準備（窓口）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 314 202 355" type="checkbox"/>	同一内容の文書を3通用意した（受取人用／郵便局保管用／差出人保管用） - 基準・補足：完全同一であること（手書き＋コピーでも可）を確認する

郵便局へ持参するもの（窓口）

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	糊付けしない封筒を準備した
<input type="checkbox"/>	内容証明の文書3通を準備した
<input type="checkbox"/>	訂正印として使用できる印鑑を持参する段取りにした - 基準・補足：窓口で訂正が発生した場合に必要となる
<input type="checkbox"/>	必要料金（基本料金＋一般書留＋内容証明加算等）を見積もった - 基準・補足：内容証明の加算は謄本1枚480円、2枚目以降は1枚ごとに加算がある。一般書留が必要である
<input type="checkbox"/>	取扱可能な郵便局（集配郵便局等）に差し出す計画にした - 基準・補足：対応郵便局が限定されるため、事前に差出先を確定する

窓口での差出し手順

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	郵便局窓口で「内容証明」利用の意思を伝え、必要書類一式を提出した
<input type="checkbox"/>	(必要に応じて) 訂正が発生した場合、訂正印での訂正を行える状態にした - 基準・補足：印鑑不携帯だと再訪が必要になり得る

e内容証明（電子内容証明）の手順

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	専用サイトで会員登録し、ログインできる状態にした
<input type="checkbox"/>	Wordファイルとして文書を準備し、アップロードできた
<input type="checkbox"/>	差出人と宛先を設定し、入力内容の誤りがないことを確認した
<input type="checkbox"/>	支払い手段を確保し、決済まで完了した
<input type="checkbox"/>	料金体系（郵便料金・電子郵便料金・内容証明料金・謄本送付料金・一般書留料金）を理解した - 基準・補足：e内容証明の料金表に従い、枚数・送付方法（通常／一括）で変動する

送付内容の適法性・運用上の制約

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	同封物は「内容文書のみ」であることを確認した - 基準・補足：契約書コピー等を同封しない（別送が必要な場合は別便）
<input type="checkbox"/>	内容が具体的で誤解の余地がない表現になっていることを確認した - 基準・補足：請求・通知は期限、対象、金額等を具体化して明確にする
<input type="checkbox"/>	形式不備（誤字脱字、余白の使い方、字数・行数）を最終確認した - 基準・補足：不備があると受理されない可能性があるため、差出前に再点検する

配達証明の付加（任意）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 314 202 355" type="checkbox"/>	配達証明を付けるか判断した - 基準・補足：配達証明の加算料金は350円で、一般書留が前提となる

受け取り拒否への備え（発生時対応）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 369 202 412" type="checkbox"/>	<p>受け取り拒否が発生した場合の次の打ち手を整理した</p> <ul style="list-style-type: none">- <input type="checkbox"/> 弁護士から再送する- <input type="checkbox"/> 特定記録郵便の併用を検討する- 基準・補足：拒否時に備えて、社内の次アクションを決めておく

チェック漏れ防止のための注意事項

チェック	注意事項
<input type="checkbox"/>	封筒と文書の「差出人・受取人」表記ゆれは不備の原因になり得るため、完全一致で管理する
<input type="checkbox"/>	字数・行数の制限は謄本に適用されるため、作成時に選んだ書式（縦／横の型）で全ページ統一する
<input type="checkbox"/>	窓口差出しでは訂正が発生し得るため、訂正印に使う印鑑は必ず携行する
<input type="checkbox"/>	内容証明は「同封できるのは内容文書のみ」である点を前提に、添付資料は別便で管理する
<input type="checkbox"/>	証拠化を強めたい場合は配達証明の付加を検討し、費用と必要性を比較して判断する

※2025年12月時点の情報をもとに作成しています